

図書館だより

NO. 178 2013年2月号
(2013年2月1日発行)

はつかいち市民図書館
電話(0829)20-0333
廿日市市下平良1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

● ○ ● 特別整理期間のお知らせ ● ○ ●

はつかいち市民図書館は、2月22日(金)~28日(木)の期間を休館いたします。

所蔵資料の総点検を行い、不明になった本を探したり、間違った場所に置かれた本を戻したり、本を移動させて棚を整理するなどの作業をします。

ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力のほどお願いいたします。

大野図書館は、2月7日(木)~14日(木)の期間を休館いたします。
さいき図書館は、2月26日(火)~3月1日(金)の期間を休館いたします。

今月の展示

《中央展示》

『サンフレッチェ広島を 応援しよう!』

サンフレッチェ広島の優勝を記念して、サッカーに関する資料を集めています。また、選手のサイン入り写真や応援グッズも一緒に展示していますので、ぜひご覧ください。



《テーマ展示》

『ウィルス感染症の予防と対策』

インフルエンザ、ノロウイルスなどのウィルス感染症の予防や、感染してしまった時の対処法などに関する資料を集めています。

《さくらびあ展示》

『あなたの絵心をかきたてる』

はつかいち美術ギャラリーで2月8日(金)~3月17日(日)まで行われる「クレパス画名作展」によせて、クレパスや絵の描き方にちなんだ本を集めています。

※クレパスは株式会社サクラクレパスの登録商標で、クレヨンとパステルの両方の特色を持った画材です。



クレパス画の前で 絵本の読み聞かせ

日時: 2月16日(土) 11:00~11:30

場所: はつかいち美術ギャラリー

対象: 幼児(保護者同伴でお願いします)

※申し込み不要・参加費無料

展示期間: 1月25日(金)~2月21日(木)



廿日市市キャリア・スタート・ウィーク



↓ カウンターで予約資料の貸出をしています

このたび、はつかいち市民図書館に職場体験として廿日市中学校から4名の生徒がきてくれました。

職場体験の意義は、「学ぶこと」、「働くこと」、「生きること」をつなげる場です。

生徒にとって「多様で幅広い他者との人間関係の構築」や「学ぶこと、働くことの意義」、「社会的なルールやマナー」など、多くのことを学ぶ機会となります。



生徒の皆さんには、カウンターでの貸出と返却、そして本を棚に戻す配架を中心に、保存期限の切れた雑誌を籍する作業、4カ月健診の赤ちゃんに絵本を手渡す「ブックスタート事業」、毎月行っているおはなし会の見学などを体験してもらいました。

普段見られない図書館の仕事を目の当たりにして、たくさんの驚きと発見があったようです。



↑ 保存期限の切れた雑誌の除籍をしています

*** 今月の新刊(一般書) ***

図書館には1カ月に約600冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

『本屋さんで本当にあった心温まる物語』 川上徹也/著 あさ出版 024.1/カ

『働く女性が知っておくべきこと』 坂東真理子/著 角川書店 S159/ハ

『中夏文明の誕生』 NHK「中国文明の謎」取材班/著 講談社 222.0/チ

『高齢者・障がい者の住まいQ&A』

日本弁護士連合会高齢者・障害者の権利に関する委員会/編 あけび書房 369.2/コ

『暦の語る日本の歴史』 内田正男/著 吉川弘文館 449.8/ウ

『世界の城の歴史文化図鑑』 チャールズ・スティーヴンソン/編 柘風舎 520.2/セ

『日本郵趣史』 天野安治/著 日本郵趣協会 693.8/7

『芸術の都パリ大図鑑』 ペルーズ・ド・モンクロ/著 西村書店 L702.3/ハ

『英会話の9割は中学英語で通用する』 デイビッド・セイン/著 アスコム 837.8/セ

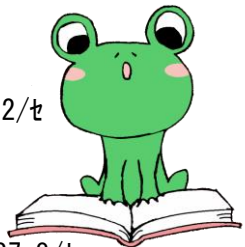
『漫画家ママのうちの子はADHD』 かなしろにゃんこ./著 講談社 916/カ

『かわいい自分には旅をさせよ』 浅田次郎/著 文藝春秋 914.6/7

『八重の桜』 1 山本むつみ/著 五十嵐佳子/ノベライズ NHK出版 F/イ

『夢をかなえるゾウ』 2 水野敬也/著 飛鳥新社 F/ミ

『散華ノ刻』 佐伯泰英/著 双葉社 BF/サ



新刊

ことものほん

『きかんしゃがとおるよ』

ゴールデン・マクドナルド/さく レナード・ワイスガード/え
こみやゆう/訳 長崎出版 E/7

しゅっしゅっぽっぽっ。小さな黒い機関車が走ってきます。その線路をねこが渡ろうとすると「こねこさん、さがってさがって。きかんしゃがとおるよ。」次は犬や牛がやってきて…。動物だけではなく、車や子どもたちも登場し、機関車はどこまでも走っていきます。印象的な絵とくり返しが楽しい作品です。

『いいこでねんね』

デヴィッド・エズラ・シュタイン/作 さかいくにゆき/訳 ポプラ社 E/7

「パパがおはなしよんでくれたら、いいこでねんねする」というにわとりのピーヨ。パパが『ヘンゼルとグレーテル』を読むとピーヨは「このひと、わるいまじょよ！」と言ってヘンゼルたちを助け、話を終わらせます。次も話を作り替え主人公を助けると、パパが読む本がなくなってしまう…。ピーヨとパパのやりとりが楽しい絵本。

ミニブックトーク

雪と氷の世界

1年でもっとも寒い時期の大寒は過ぎましたが、まだまだ寒い日が続く2月。寒いのは苦手という人も多いと思いますが、寒いからこそ見られるもの、楽しめることもたくさんありますね。今月は雪と氷の世界を写真やおはなしで紹介したいと思います。

アイリーンはお母さんが作った大事なドレスをお屋敷へ届けることになりましたが、ドレスが入った洋服箱はとて大きくて、雪はもう足首まで積っています。そのうえ強風が「うちへ帰れ」とうなりながら洋服箱にからみつき、ついにドレスを空高くさらってしまいました。日も暮れて、迷子になってしまったアイリーンはそれでも前へ進み続けて…。困難にあっても「まけるもんか」と言っているアイリーンが実に頼もしいお話です。(①)

雪が舞う冬の夜が明けると、そこには冷たい空気と水によってつくられた不思議な世界が広がっている。雪はまるでパンケーキやコックの帽子のように大きく、高く積もり、暖かな日差しを浴びると巨大な渦巻きとなって転がり落ちる。また木の葉の表面の水蒸気は霜となり、雲の粒は雪と一緒に木にぶつかり樹氷のおばけとなる。そして冷たい空気は波しぶきや流れる滝をも凍らせる。おかしくて不思議な雪と氷の写真が満載。おはなし会にも！(②)

遊ぶよりも雪を見ることが大好きだったベントレー少年は、雪の結晶の美しさに魅了され、それをみんなにも知ってもらいたいと3年間に100枚もスケッチし、18歳の時には何度も失敗を繰り返しながらついにその写真を撮ることに成功しました。アメリカの農村で1865年に生まれ50年に渡り農業をしながら、世界中の人に雪の結晶の美しさを伝えたいという情熱で雪の研究と撮影を続けたウィルソン・A・ベントレーの伝記絵本です。(③)

ほかにも雪の結晶についてもっと知りたい!と思ったみなさんには、雪の結晶ができる過程や観察の方法をイラストと写真でわかりやすく説明した④や全ページに美しい雪の結晶が並ぶ⑤の写真絵本をおすすめします。

オランダに本格的な冬が訪れると、国じゅうの運河や水路が凍りつき、氷の道がどこまでも続きます。エベルトとアフケの双子、そしてクラスの子どもたちは、見知らぬ町へ初めてのスケート遠足に出かけました。滑って転んでズブ濡れにもなりますが、道々で心優しい人々と出会い、冒険をしていく中で友情を育みます。わくわく、ドキドキの遠足は子どもたちにとって魔法の旅!道中での温かいココアやお菓子が楽しさを膨らませてくれます。(⑥)

①『ゆうかなアイリーン』ウィリアム・スタイグ/作 おがわえつこ/訳 セーラー出版 E/7

②『おかしなゆき ふしぎなおひり』片平孝/写真・文 ポプラ社 451/カ

③『雪の写真家 ベントレー』ジャクリン・ブリッグズ・マティソ/作 マリー・アベ アリソ/絵 千葉茂樹/訳 BL出版 E/7

④『雪の結晶ノート』マーク・カッシーノ、ジョン・ネルソン/作 千葉茂樹/訳 あすなろ書房 E/カ

⑤『きらきら』谷川俊太郎/文 吉田六郎/写真 アリス館 E/3

⑥『楽しいスケート遠足』ヒルダ・ファン・ストックム/作絵 ふなとよし子/訳 福音館書店 933/7

昔話の出前派遣事業報告

はつかいち市民図書館では、奇数月の第3土曜日にストーリーテリングのおはなし会「おはなしたまてばこの会」を行っています。ストーリーテリングとは、日本や世界の昔話・民話や創作のおはなしをストーリーテラー（語り手）が覚えて語るものです。今年度、その「おはなしたまてばこの会」が初めて図書館を飛び出して、廿日市市内の小学校6校へおはなしを届けました。



(←津田小学校5年生)



(四季が丘小学校3年生→)

これらの本の中からおはなしを語りました。

- 『おはなしのろうそく 1～28』
- 『子どもに語る日本の昔話①～③』
- 『子どもに語るグリムの昔話①～⑥』
- 『安芸・備後の民話 第一集』
- 『子どもに聞かせる世界の民話』
- 『アメリカのむかし話』 など

たくさんの昔話や創作のおはなしが入っています。ご自宅でもぜひ、親子で読んでお楽しみください。



ホットケーキやホットケーキ、
そんなにコロコロころがらず、
ちょっと止まって、パクッとひとくち、
わしにおまえを食べさせとくれ。
(「ホットケーキ」より
『おはなしのろうそく 18』)

語ったおはなしいろいろ

日本の昔話

- 「鳥のみじい」「三枚のお札」「ふしぎなたいこ」
- 「げなげな話はウソじゃげな」(広島のみ話)

世界の民話・昔話

- 「アナンシと五」「かしこいモリー」
- 「ホットケーキ」「ひなどりとネコ」
- 「おいしいおかゆ」「十二のつきのおくりもの」

創作のおはなし

- 「こねこのチョコレート」

グリムの昔話

- 「おおかみと七ひきの子やぎ」
- 「こびととくつや」 などなど

H25年度も「おはなしたまてばこの会」は、子どもたちへたくさんのおはなしをお届けします！

2月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1 ◎	2
3	4	5	6	7	8	9 ★
10	11	12	13	14	15 ◎	16
17	18	19	20	21	22 休館	23 休館
24 休館	25 休館	26 休館	27 休館	28 休館		



◎ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児

【時間】1回目 11時～

2回目 11時30分～

※相談窓口で整理券をお渡ししています。カウンターにお問い合わせください。

★おはなし会

【対象】幼児～小学校低学年

【時間】11時～

※場所はいずれも図書館会議室です。